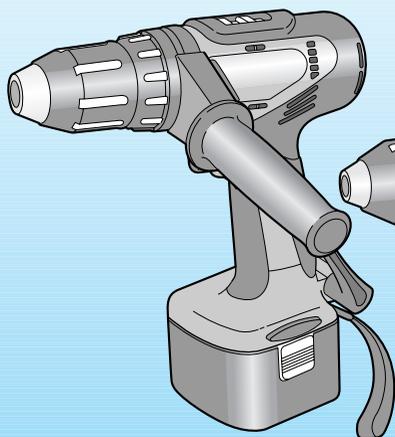


充電ドリルドライバー

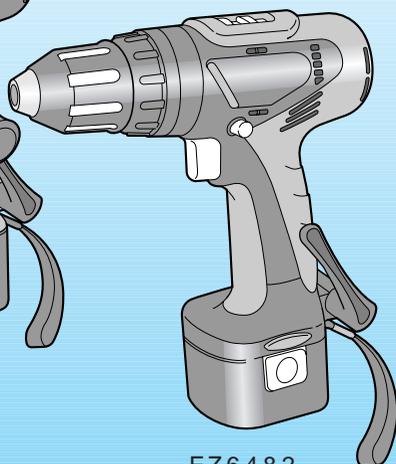
12V EZ6470NKN・EZ6470X

9.6V EZ6482HKH・EZ6482X

取扱説明書



EZ6470



EZ6482

《プロ用》

- お買い上げありがとうございました。
- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
- この取扱説明書は必ず保管してください。

- 安全上のご注意 1~5
- 各部のなまえ 6

ご使用前に

- 充電のしかた 7~8
- 使いかた 9~14
- 引掛フックの使いかた 15

使いかた

- お手入れ / 保管 16

お手入れ・保管

- 能力 ... 17~18
- 電池パックについて 19
- 仕様 / 別売品 20
- 故障かな? と考えたとき 21~22
- 保証とアフターサービス ... 23

お知らせ・点検方法

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。
△警告: 誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
△注意: 誤った取り扱いをしたときに、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られる所に必ず保管してください。

警告

- 1 専用の充電器や電池パックを使用してください。
 - 他の充電器で電池パックを充電しないでください。
 - この取扱説明書に記載している電池パック以外は充電しないでください。破裂して傷害や損傷を及ぼすおそれがあります。
- 2 正しく充電してください。
 - この充電器は定格表示(AC100V)してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機・変圧器では使用しないでください。異常に発熱し火災のおそれがあります。
 - 温度が0 未満、あるいは温度が40 以上では電池パックを充電しないでください。破裂や火災のおそれがあります。
 - 電池パックは、換気の良い場所で充電してください。電池パックや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災のおそれがあります。
 - 使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。感電や火災のおそれがあります。
- 3 電池パックの端子間を短絡させないでください。
釘袋等に入れると、短絡して発煙、発火、破裂等のおそれがあります。
(単品での保管時は、短絡を防ぐため付属のパックカバーを付けてください。)

警告

- 4 感電に注意してください。
 - ぬれた手で電源プラグに触れないでください。感電のおそれがあります。
- 5 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - 充電工具、充電器、電池パックは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙のおそれがあります。
 - 作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故のおそれがあります。
 - 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。爆発や火災のおそれがあります。
- 6 保護めがねを使用してください。
 - 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。切削したもや粉じんが目や鼻に入るおそれがあります。
- 7 防音保護具を着用してください。
 - 騒音の大きい作業では耳栓、イヤマフなどの防音保護具を着用してください。
- 8 加工するものをしっかりと固定してください。
 - 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。固定が不十分な場合は加工するものが飛んでけがのおそれがあります。
- 9 次の場合は、充電工具のスイッチを切り、電池パックを本体から抜いてください。
 - 使用しない、または、修理する場合。
 - 刃物、ビット等の付属品を交換する場合。
 - その他危険が予想される場合。本体が作動してけがのおそれがあります。
- 10 不意な始動は避けてください。
 - スwitchに指を掛けて運ばないでください。本体が作動してけがのおそれがあります。
- 11 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - 取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。事故やけがの原因となるおそれがあります。
- 12 電池パックを火中に投入しないでください。
破裂したり有害物質の出るおそれがあります。

⚠注意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ちらかった場所や作業台は、事故のおそれがあります。
2. 子供を近づけないでください。
 - 作業員以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。けがのおそれがあります。
 - 作業員以外、作業場へ近づけないでください。けがのおそれがあります。
3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。事故のおそれがあります。
 - 充電工具や電池パックを、温度が50℃以上になる可能性のある場所(金属の箱や夏の車内等)に保管しないでください。電池パック劣化の原因になり、発煙、発火のおそれがあります。
4. 無理して使用しないでください。
 - 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上のご使用は事故のおそれがあります。
 - モータがロックするような無理な使いかたはしないでください。発煙、発火のおそれがあります。
5. 作業に合った充電工具を使用してください。
 - 小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。けがのおそれがあります。
 - 指定された用途以外に使用しないでください。けがのおそれがあります。
6. きちんとした服装で作業してください。
 - だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれるおそれがあります。
 - すべりやすい手袋や履物はけがのおそれがあります。
 - 長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。回転部に巻き込まれるおそれがあります。
7. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
 - コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
 - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電やショートして発火するおそれがあります。
8. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。転倒してけがのおそれがあります。
(特に脚立など足場の不安定な場所での作業は注意してください。)
9. 充電工具は、注意深く手入れしてください。
 - 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用するとけがのおそれがあります。

⚠注意

- 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがのおそれがあります。
 - 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。感電やショートして発火するおそれがあります。
 - 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電やショートして発火するおそれがあります。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがのおそれがあります。
10. 調節キーやレンチ等は、必ず取り外してください。
 - スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。付けたままでは作動時に飛び出してけがのおそれがあります。
 11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - 屋外で充電する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
 12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
 - 充電工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。軽率な行動をすると事故やけがのおそれがあります。
 - 常識を働かせてください。非常識な行動をすると事故やけがのおそれがあります。
 - 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがのおそれがあります。
 13. 損傷した部品がないか点検してください。
 - 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電やショートして発火するおそれがあります。
 - 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
 - スイッチで始動および停止操作の出来ない充電工具は、使用しないでください。異常動作してけがをするおそれがあります。
 14. 充電工具の修理は、専門店で依頼してください。
 - サービスマン以外の方は本体、充電器、電池パックを分解したり、修理・改造は行わないでください。発火したり、異常動作してけがをするおそれがあります。
 - 本体が熱くなったり異常に気付いた時は点検修理に出してください。
 - 本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - 修理は、必ずお買い求めの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のないかたが修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがのおそれがあります。
 15. 他人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。
 - ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。誤った使いかたをすると事故やけがのおそれがあります。

充電ドリルドライバー 安全上のご注意

先に充電工具安全上の注意をのべましたが、充電ドリルドライバーとして、さらに次にのべる注意事項を守ってください。

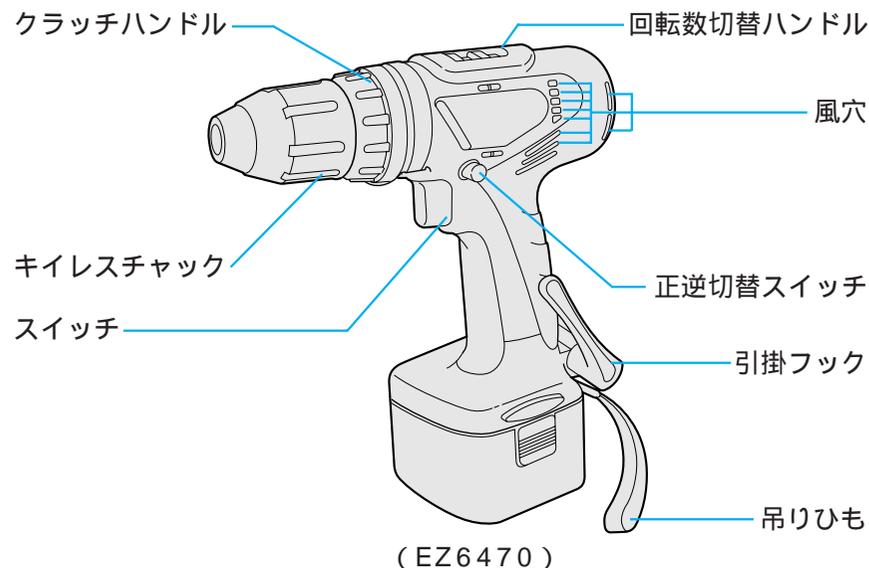
⚠ 警告

- 作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。埋設物があると工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れのおそれがあり、事故の原因になります。
- 使用中は振り回されないよう本体を確実に保持してください。確実に保持していないと、けがのおそれがあります。
- 本体落下防止のため、吊りひもに手を通してお使いください。また、高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめてください。材料や本体などを落としたときなど、事故のおそれがあります。
- 使用中は回転部や切りくずに手や顔などを近づけないでください。けがのおそれがあります。
- 密閉された狭い場所で使用しないでください。発煙、発火、破裂などのおそれがあります。

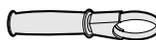
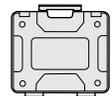
⚠ 注意

- 先端工具類(ビットなど)や付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。確実にしないと外れたりし、けがのおそれがあります。
- 使用中は軍手など巻き込まれるおそれがある手袋を着用しないでください。回転部に巻き込まれ、けがのおそれがあります。
- 作業直後の先端工具類(ビットなど)・ネジ・切りくず・電池端子は高温になっているので触れないでください。やけどのおそれがあります。
- 細径ドリルは折れやすいので注意してください。飛散して、けがのおそれがあります。
- 連続作業のときは1パック使用后、本体を冷ましてから使ってください。本体の温度が上昇し、やけどやけがのおそれがあります。
- 本体側面の風穴から出る風が直接肌に当たらないように使用してください。風が当たるとやけどのおそれがあります。

各部のなまえ



付属品 梱包内容をご確認ください

	EZ6470NKN	EZ6470X	EZ6482HKH	EZ6482X
補助ハンドル 				
プラスビット 2 45mm 				
パックカバー 	2個入		2個入	
電池パック (ニッケル 水素電池) 	EZ9200 2個入 Nタイプ		EZ9188 2個入 Hタイプ	
充電器/ EZ0208 				
ケース 	EZ9627		EZ9625	

充電のしかた



警告

- 雨中では使用しないでください。
感電や発煙のおそれがあります。

- お買い求めのときは必ずリフレッシュ充電をしてください。(P19)
(電池の不活性化により充電容量が不足するため)
- 電池パックHタイプ・Nタイプはニッケル水素電池パック対応の松下電工製充電器で充電してください。

電池パックの抜き差し

はずすときは
フックを押しながら抜く

付けるときは
「カチッ」と音がするまで
差し込む



充電

充電器EZ0208で電池パックEZ9200またはEZ9188を充電する場合

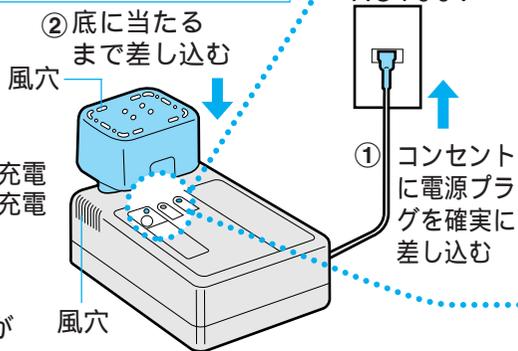
充電機能について

【充電時間】

- 周囲温度や電池パックの状態により多少変動します。
EZ9200 通常約22分・最大45分充電
EZ9188 通常約15分・最大30分充電

【冷却ファン付属】

- 電池パックを充電器に差し込むと、ファンによる送風を始めます。充電が完了すると、ファンの送風音が小さくなります。



充電ランプ表示について

ランプ表示	充電器	電池パック	
● 充電 「赤色」	点滅	充電器通電中 コンセントに差し込んだ状態	充電器に差し込んでいない状態
	点灯	通常充電中 充電している状態	充電器に差し込んでいる状態
	速い点滅	充電完了	
	遅い点滅	保護充電中 (Hタイプは最大30分充電・Nタイプは最大45分充電) ・電池パックが低温、長い間使用して いなかったとき ・充電器が高温になったとき	
● 待機 「橙色」	点灯	待機中 電池パックの温度が高い状態 (下がると自動的に充電開始)	
	点滅	充電不可 電池パック差込口のゴミ づまりや電池パックの故障時など	
● リフレッシュ 充電 押し 「緑色」	点灯	リフレッシュ充電中	
	速い点滅	リフレッシュ充電完了	

リフレッシュ充電を行う場合

- 詳しくはP19を参照ください。

お願い

- 充電は周囲温度0～40 の範囲で行ってください。
- 直流電源やエンジン発電機・変圧器で充電器を使用しないでください。
- 電池パックや充電器の風穴をふさがないでください。
- 3パック以上連続で充電するときは充電器を一度冷ましてください。
- 充電後は充電器の電源プラグをコンセントから抜いてください。

こんなときは・・・

- 冷えた電池(約5 以下)を暖かい場所で充電するときは電池パックを約1時間以上放置し、その場の温度になじませてください。
- 電池パックを差し込んだ直後にファンの送風音がしなければ充電器または電池パックが故障しています。ただちに修理をご依頼ください。(P23)

使いかた(準備)

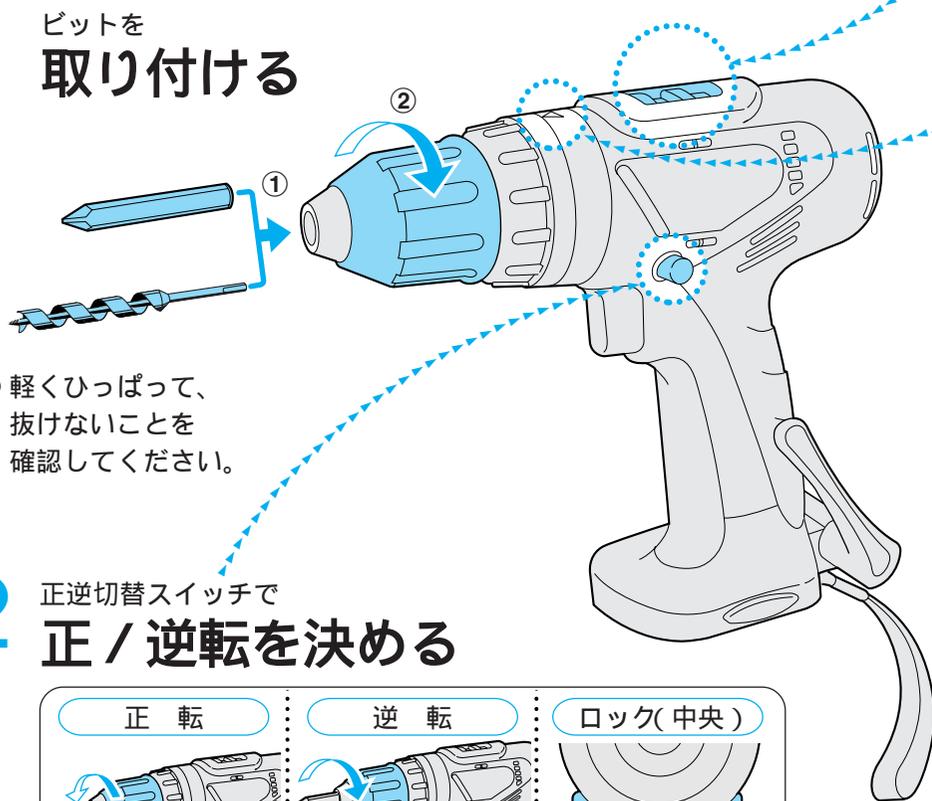


警告

- ビットや付属品の取り付け・取り外しは、必ず正逆切替スイッチをロックし、電池パックを本体から抜いてください。急に動き出し事故のおそれがあります。
- 使用中は振り回されないよう本体を確実に保持してください。確実に保持していないと、けがのおそれがあります。

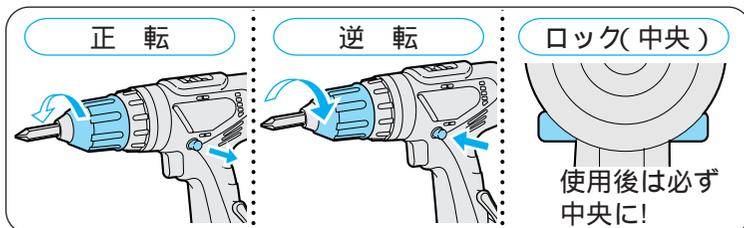
- 作業中に、正逆切替スイッチや回転数切替ハンドルの操作をされる場合はモータが停止してから行ってください。完全に停止しない状態での切替操作は故障の原因となります。

1 ビットを 取り付ける



- 軽くひっぱって、抜けないことを確認してください。

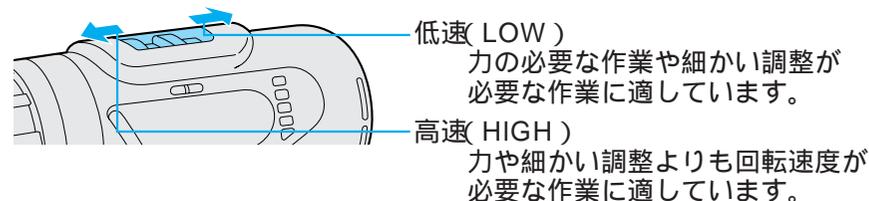
2 正逆切替スイッチで 正 / 逆転を決める



- ネジ締め作業をされる方は次ページへ
- 穴あけ作業をされる方は11ページへ

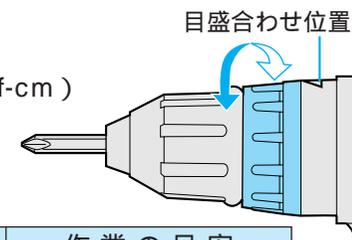
使いかた(ネジ締めの準備)

1 回転数切替ハンドルで 高速(HIGH)/低速(LOW)を選ぶ



2 トルクを選ぶ

- 作業に応じて約0.23N・m(約2.36kgf-cm)きざみで18段階に調整できます。



トルク選定目安

目盛	品番	トルク	作業の目安
1		約0.5N・m(約5kgf-cm)	●子ネジの締付
5	EZ6470	約1.4N・m(約14kgf-cm)	●柔らかい天井材やベニヤ板などのネジ締付
9	EZ6482	約2.4N・m(約24kgf-cm)	●端子ネジの締付
13	共通	約3.2N・m(約33kgf-cm)	●かたい木材へのネジ締付など
18		約4.4N・m(約45kgf-cm)	
	EZ6470	高速:約6.4N・m(約65kgf-cm)	●強力なネジ締め ●ドリル使用
		低速:約22.5N・m(約230kgf-cm)	
EZ6482	高速:約5.9N・m(約60kgf-cm)		
	低速:約17.6N・m(約180kgf-cm)		

ネジの取付状態、材質、ネジ形状等により差がありますのでお確かめのうえご使用ください。

補助ハンドルの取り付けかた(EZ6470をご購入の方へ)
P11の「2.補助ハンドルを取り付ける」をご参照ください。トルクを調整される場合は、補助ハンドルをゆるめてから行ってください。補助ハンドルを締め付けるとクラッチハンドルがロックされる場合があります。

3 電池パックを取り付ける

使いかた(穴あけの準備)

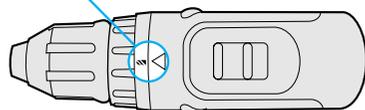


警告

- 補助ハンドルを取り付けるときはハンドル部をしっかりと締め付けてください。ハンドル部の締め付けがゆるいと作業時の反力を受けられず、本体が回ってしまい、けがのおそれがあります。

- 本体の冷却のため、本体側面の風穴から排気を行っています。そのため風穴部は熱くなることがありますので、長時間の作業や穴あけ作業のときは補助ハンドルを必ず取り付けてください。直接風穴部に触れるとやけどのおそれがあります。

1 クラッチハンドルを ドリルモードに合わせる



必ず補助ハンドルを取り付ける前に行ってください

2 補助ハンドルを取り付ける (EZ6470ご購入の方)

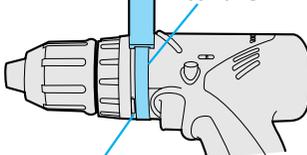
本体と補助ハンドルの取付部のゴミや油を乾いた布できれいに拭き取ってから取り付けてください。

- ① 補助ハンドルのハンドル部をゆるめて輪の部分を拡げ、本体のくぼみにはめる

ハンドル部をゆるめると輪の部分が拡がる



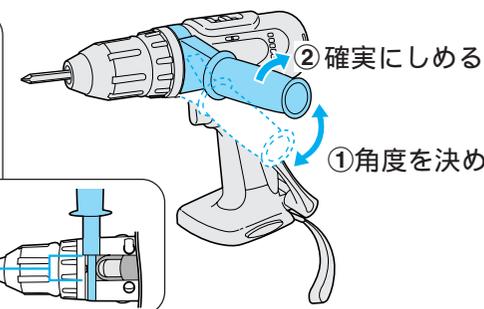
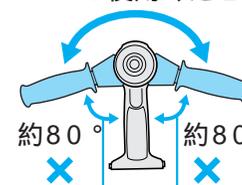
くぼみに
確実に
はめる



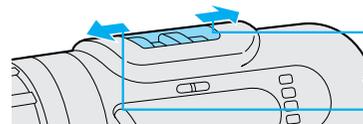
突起部分に乗り上げないように注意する

- ② 作業しやすい角度にあわせてハンドル部をしっかりと締め付ける。

注意 太矢印の範囲で
ご使用ください。



3 回転数切替ハンドルで 高速 (HIGH) / 低速 (LOW) を選ぶ



低速 (LOW): 大きな力を必要とする作業

高速 (HIGH): 力より回転速度を必要とする作業

- 大きな力が必要な作業 (下表を目安にした作業) の場合は、回転数切替ハンドルを「LOW」に合わせてご使用ください。「HIGH」で使用すると、モータが焼損する原因になります。

低速 (LOW) の選定目安

作業	EZ6470	EZ6482
木工穴あけ	径 19mm以上 (厚さ ~ 120mm)	径 15mm以上 (厚さ ~ 65mm)
金工穴あけ	径 6.5mm以上 (厚さ ~ 1.6mm)	径 6.5mm以上 (厚さ ~ 1.6mm)

- ・ 目安は相手部材の硬さ、ドリルの状態によって変わります。
- ・ 連続作業のときは、1パック使用后本体を冷ましてからお使いください。

4 電池パックを取り付ける

使いかた(作業)



警告

- 本体落下防止のため、吊りひもに手を通してお使いください。また、高所作業のときは下に人がいないことをよく確かめてください。材料や本体などを落としたとき、事故のおそれがあります。



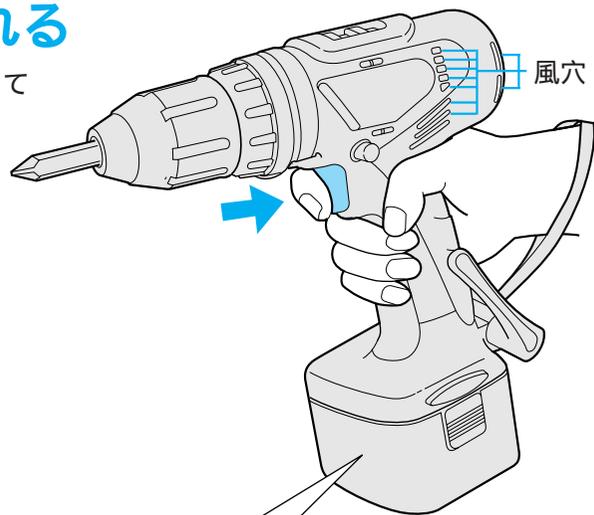
注意

- 本体側面の風穴から出る風が直接肌に当たらないように使用してください。風が当たるとやけどのおそれがあります。

- 使用時に本体側面の風穴をふさがないでください。風穴をふさいで使用すると、本体機能を損ない故障の原因となります。
- モータが止まるような無理な使いかたはしないでください。
- 本体が熱くなったら作業を中断して本体を冷やしてからお使いください。
- 木工ドリルやホールソー等を使って大きな孔をあけるときは「低速 (LOW)」で使用してください。(EZ6470ご使用のときは補助ハンドルを取り付けてください。)

スイッチを入れる

- スイッチを押し込むに従って回転数が上がる。(センタ - 決め時は、ゆっくりスタートする)
- スイッチをはなす(スイッチ切)とブレーキが作動。

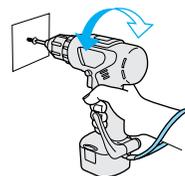


ニッケル水素電池パックの使用温度範囲は0 ~ 40 です。寒冷地などで0 以下に冷えた電池パックをそのまま使うと、本体が正常に動作しない場合があります。このときはご使用前に電池パックを再度充電し、充電完了になってからご使用ください。電池が温まり、本来の性能でお使いいただけます。

使いかた(作業 / 終わったら)

手廻しドライバ - として使うとき

(手締め機能があります。)



スイッチを切って、正逆切替スイッチをロックにし本体を手でまわす

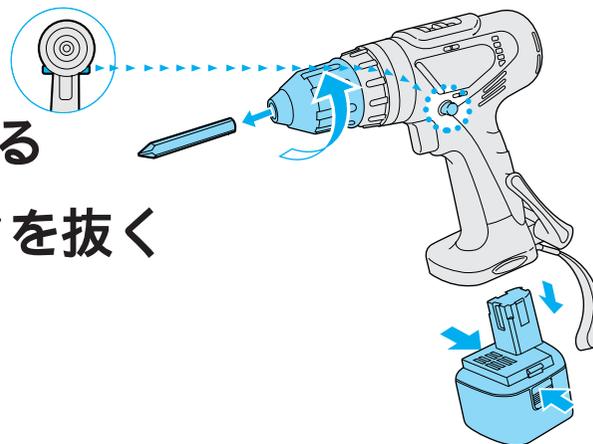
- 締付確認時や締付のかたいネジを緩めるときに便利です。
- ボックスドライバ - (M6ボルト以上)での無理な締付や、サビついたネジの無理なとりはずしなどはしないでください。(手締めトルク最大22.6N・m(230kgf-cm)まで)

終わったら

1 正逆切替スイッチをロックにする

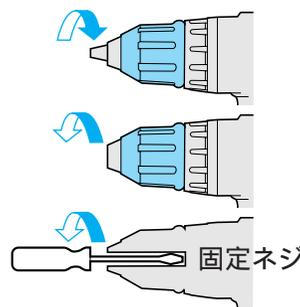
2 電池パックを抜く

3 ビットを取り出す



使いかた

チャックがゆるんだとき



- ① 本体を固定し、チャックを右方向に締めつける。
- ② チャックを左方向に回し、チャックの爪を開く。
- ③ チャック内部の固定ネジ(左ネジ)を、マイナスドライバーで左方向に締めつける。

引掛フックの使いかた

警告

- 引掛フックは本体に止めネジでしっかり固定してください。フックの取り付けが不完全なまま使用すると、事故の原因になります。
- 引掛フックご使用のときは、本体の落下に十分注意してください。引掛フックは本体を確実に固定するものではありません。本体が落下し、事故のおそれがあります。
- 引掛フックは、腰ベルト等、動いてもずれない場所に根元までしっかり引っ掛けて、飛んだりはねたりしないでください。フックが抜けて本体が落下し、事故のおそれがあります。
- 引掛フックをご使用のときは、補助ハンドルを外してください。補助ハンドルをつけたまま引掛フックをご使用になると、補助ハンドルが不意に引っ掛かり、事故の原因になります。
- 引掛フックを使用しないときは、収納位置に戻してください。引掛フックが不意に引っ掛かり、事故のおそれがあります。

注意

- 引掛フックをつかって本体を腰ベルトに引っ掛けるときは、ドライバビット以外は取り付けしないでください。ドリルビットなどの先端がとがったものを取り付けたまま腰ベルトに掛けると、けがの原因になります。

- 引掛フックは、左右どちらでも取り付けが可能です。
- 取り付け角度は4段階に調整できます。



角度を調整する

① コインを使用して止めネジをはずす。



② 引掛フックを図のいずれかの位置に合わせ。



③ コインで止めネジを最後までしっかりと締め付ける。



- 左右の付け替えは引掛フックを反対側に取り付け、コインで止めネジを最後までしっかりと締め付けてください。

お手入れ・保管

チャック内部のゴミを取り除く

- チャックの動作がかたくなるのを防ぐため。



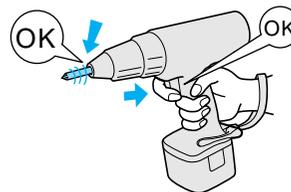
やわらかい布でふく

- 濡れた布や、シンナー、ベンジンなど揮発性のものは使用しないでください。(変色・変形する原因になります。)



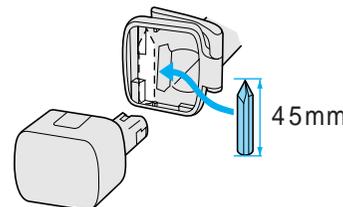
定期点検の実施

- 定期的に点検・掃除をしてください。



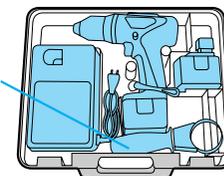
ビットの保管

- 購入時は別梱包してあります。



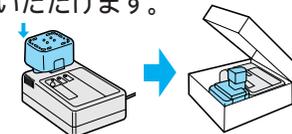
補助ハンドルは本体から取りはずして収納する

補助ハンドル EZ6470をご購入の方



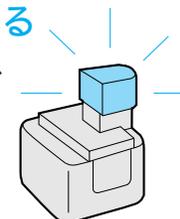
ニッケル水素電池パックは充電してから保管する

- 充電された状態で保管すると長くお使いいただけます。



電池パックはカバーをつけて保管する

- 単品で保管時は、短絡を防ぐため付属のパックカバーをつけてください。



保管は適切な場所で

- 事故や故障を防ぐため。



能力

作業範囲

- 数値は目安です。電池パック性能の経時変化、ドリルの切れ味、相手材の硬さなどによって変わります。

EZ6470 12V

作業	相手部材		先端	作業範囲	回転数切替 ハンドル
穴あけ	木材	米松	木工ドリルビット	~ 30 板厚120mm	低速
		コンパネ	ホルソー・自在錐	~ 100 板厚16mm	高速
	鉄	冷間圧延 鋼板 (SPC)	金工ドリルビット	~ 10 板厚2.3mm	低速
			金工ホルソー	~ 25 板厚1.6mm	
ネジ締め	木材	米松	木ネジ	~ 6.2 x 75mm	高速
	鉄	冷間圧延 鋼板 (SPC)	テクスネジ	~ 6 x 13mm (板厚2.3mm)	

EZ6482 9.6V

作業	相手部材		先端	作業範囲	回転数切替 ハンドル
穴あけ	木材	米松	木工ドリルビット	~ 25 板厚120mm	低速
		コンパネ	ホルソー・自在錐	~ 60 板厚12mm	高速
	鉄	冷間圧延 鋼板 (SPC)	金工ドリルビット	~ 10 板厚1.6mm	低速
			金工ホルソー	~ 20 板厚1.6mm	
ネジ締め	木材	米松	木ネジ	~ 5.8 x 65mm	高速
	鉄	冷間圧延 鋼板 (SPC)	テクスネジ	~ 6 x 13mm (板厚2.3mm)	

作業量

1回のフル充電による使用能力(周囲温度20℃)

- 数値は目安です。電池パック性能の経時変化、ドリルの切れ味、相手材の硬さなどによって変わります。

EZ6470 12V(1パック作業量・EZ9200使用時)

作業	相手部材		作業サイズ	作業量	回転数切替 ハンドル	
穴あけ	木材	米松	板厚120mm	18	約 45孔	高速
			板厚 60mm	30	約 35孔	
	鉄	冷間圧延 鋼板 (SPC)	板厚2.3mm	10	約 30孔	低速
			板厚1.6mm	25(ホルソー)	約 10孔	
ネジ締め	木材	米松	4.1 x 25mm	約 630本	高速	
			5.8 x 38mm	約 210本		
	鉄	冷間圧延 鋼板 (SPC)	板厚1.6mm	3.5 x 13mm	約 330本	
			板厚1.6mm	4.0 x 13mm	約 260本	
		板厚2.3mm	4.0 x 13mm	約 220本		

EZ6482 9.6V(1パック作業量・EZ9188使用時)

作業	相手部材		作業サイズ	作業量	回転数切替 ハンドル	
穴あけ	木材	米松	板厚120mm	15	約 20孔	低速
			板厚 60mm	15	約 40孔	
	鉄	冷間圧延 鋼板 (SPC)	板厚1.6mm	6.5	約 40孔	
			板厚1.6mm	19	約 7孔	
ネジ締め	木材	米松	4.1 x 25mm	約 240本	高速	
			4.5 x 38mm	約 130本		
	鉄	冷間圧延 鋼板 (SPC)	板厚1.6mm	3.5 x 13mm	約 120本	
			板厚1.6mm	4.0 x 13mm	約 90本	
		板厚2.3mm	4.0 x 13mm	約 80本		

電池パックについて



警告

- 電池パックを火中に投入しないでください。破裂したり、有害物質の出るおそれがあります。

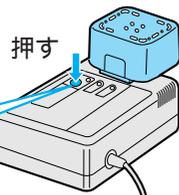
電池パック（ニッケル水素電池）を長持ちさせるコツ



リフレッシュ充電について

お手持ちの電池パックがこんな状態のときは性能回復のため、リフレッシュ充電を行いましょ

- 以前に比べて作業量が減ったと感じたとき。
- 使用后、充電して保管していたが、2ヶ月以上放置していた電池をご使用になるとき。



充電器の **押す** ボタンを押してください。
12時間以内でリフレッシュ充電完了です。

通常の充電と同様にリフレッシュ充電も冷却ファンで電池を冷やしながら行います。電池の状態を見ながらリフレッシュ充電を行うためファンの回転数が途中で下がりがファンの音が小さくなります。

リフレッシュ充電をひんぱんに行くと電池パックの性能を損なうおそれがあります。

電池パックの寿命

寿命の目安

フル充電しても、初期の半分程度の作業しかできない。

処置

新しい電池パックをお買い求めください。

ニッケル水素電池リサイクルについて

この製品には、ニッケル水素電池を使用しております。ニッケル水素電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済み電池パックの廃却に際しては、そのままお買い求めの販売店へお返しください。(電池パックは短絡防止のため、必ずパックカバーを付けるか端子部に絶縁テープを貼ってください。)



EZ6470X、EZ6482Xは電池パックを付属していません。
ご使用の電池パックに応じたりサイクルをお願いいたします。

本製品の使用電池 名称: 密閉型ニッケル水素電池(NタイプHR23/43・Hタイプ品番なし)
公称電圧: 1.2V/1個 数量: EZ9200/10個、EZ9188/8個

仕様 / 別売品

仕様

本体

	EZ6470	EZ6482
モ - タ電圧	DC12V	DC9.6V
回 転 数	高速 約180~1200回転/分 低速 約 50~ 330回転/分	高速 約180~1200回転/分 低速 約 50~ 330回転/分
キレスチャック	把握径 φ1.0~φ13mm	把握径 φ0.5~φ10mm
質量(重量)	1.70kg	1.40kg
大 き さ (全長×全高×全幅)	202×230×φ58mm 電池パック最大幅86mm	196×219×φ58mm 電池パック最大幅76mm

充電器 (EZ0208)

電 源	AC100V 50/60Hz
消費電力	320VA
質 量(重量)	0.85kg

この充電器で充電可能な電池パック

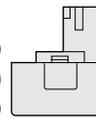
電池の種類	電池電圧			充電時間			
	材料	容量	タイプ		7.2V	9.6V	12V
ニッケル カドミウム 電池	1.2Ah	Cタイプ		EZ9066	EZ9086	EZ9006	約9分
				EZ9065 EZ9061	EZ9080	EZ9001	
	1.7Ah	Eタイプ		EZ9165	EZ9180 EZ9182	EZ9101	約12分
					EZ9181 EZ9183	EZ9102	
2.0Ah	Vタイプ			EZ9187	EZ9107	約15分	
ニッケル 水素電池	2.0Ah	Hタイプ		EZ9168	EZ9188	EZ9108	約15分
	3.0Ah	Nタイプ				EZ9200	約22分

EZ9061は中間アダプターEZ0890(別売品)が必要です。

別売品

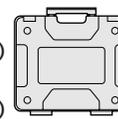
● 電池パック

- EZ6470用 EZ9200(Nタイプ/12V)
希望小売価格16,000円(税別)
- EZ6482用 EZ9188(Hタイプ/9.6V)
希望小売価格12,300円(税別)



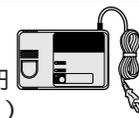
● ケース

- EZ6470用 EZ9627
希望小売価格3,000円(税別)
- EZ6482用 EZ9625
希望小売価格3,000円(税別)



● 充電器

- EZ0208
希望小売価格15,000円
(税別)



- プラスビット 2 75mm
EZ9811(2本組)



- プラスビット 2 90mm
EZ9812(2本組)



希望小売価格700円(税別)
その他各種ビットを用意しております。

故障かな？と思ったとき

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。



保証とアフターサービス(よくお読みください)

保証書について

この商品には保証書を別途添付しております。保証書は販売店でお渡しいたしますから所定の事項の記入及び記載内容をご確認いただき大切に保管してください。保証期間はご購入日より6ヵ月間です。

但しビット・電池パックは消耗品ですから修理対象外です。

(電池パックのフックは有料修理させていただきます。)

補修用性能部品の保有期間

当社はこの充電ドリルドライバーの補修用性能部品の製造打ち切り後、5年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼される時

サービスを依頼される前に、この取扱説明書の21～22頁に従ってご確認いただき、なお異常がある場合は、ご使用を中止し必ず充電器の電源プラグを抜いてから本体・電池パック・充電器をお買い上げの販売店にご依頼ください。

- 保証期間中は お買い上げの販売店まで保証書をそえて商品をご持参ください。保証の規定に従って販売店が修理させていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

松下電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

修理・部品などのご相談は 「修理ご相談センター」

ナビダイヤル (全国共通番号)  **0570-081-365**

ハイ ナイス 365日
【受付時間:月～金9:00～19:00土・日・祝9:00～17:00】

携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。

札幌 ☎011-707-7210 大阪 ☎072-878-8999

東京 ☎03-5392-7190 福岡 ☎092-622-0531

名古屋 ☎052-551-7900

ご注意 所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

商品・お取扱いなどのご相談は 「お客様ご相談センター」

ナビダイヤル (全国共通番号)  **0570-081-713**

ハイ ナイス
【受付時間:月～金9:00～19:00土・日・祝9:00～17:00】

携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。

東日本 〒108-8402 東京都港区芝4丁目8番2号

☎ 03-3769-4820 FAX 03-3769-4984

西日本 〒540-0001 大阪市中央区城見2丁目1番3号

☎ 06-6946-2437 FAX 06-6941-4057

0204

松下電工株式会社 パワーツール事業部

〔〒522-8520〕滋賀県彦根市岡町33番地